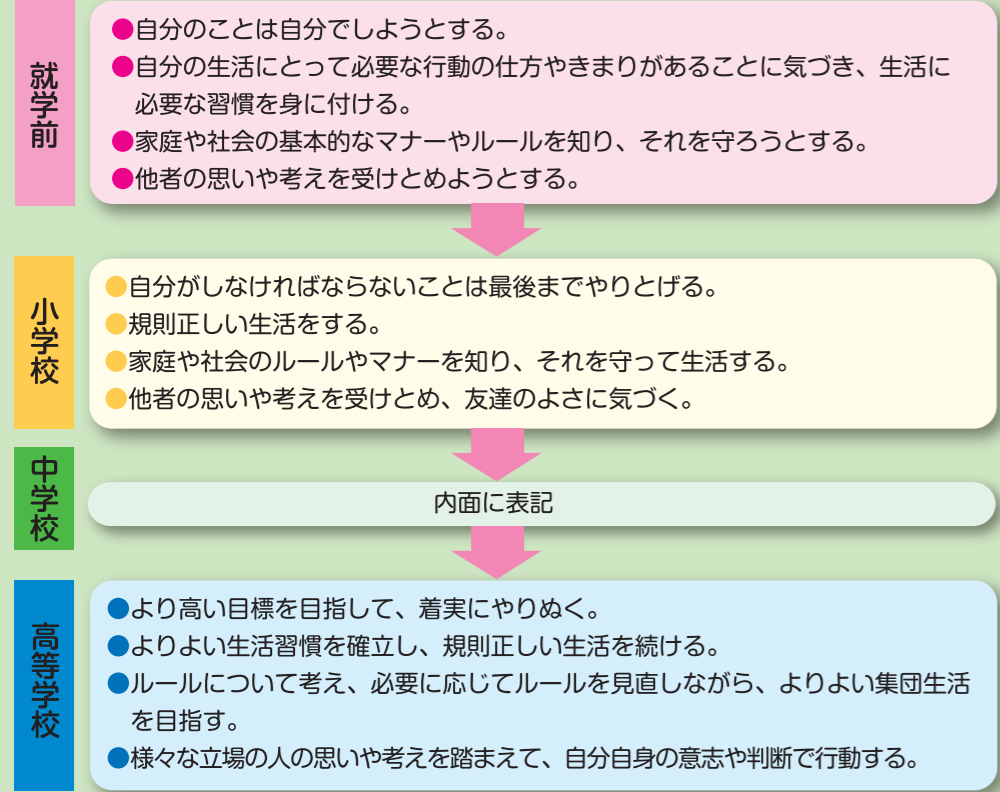


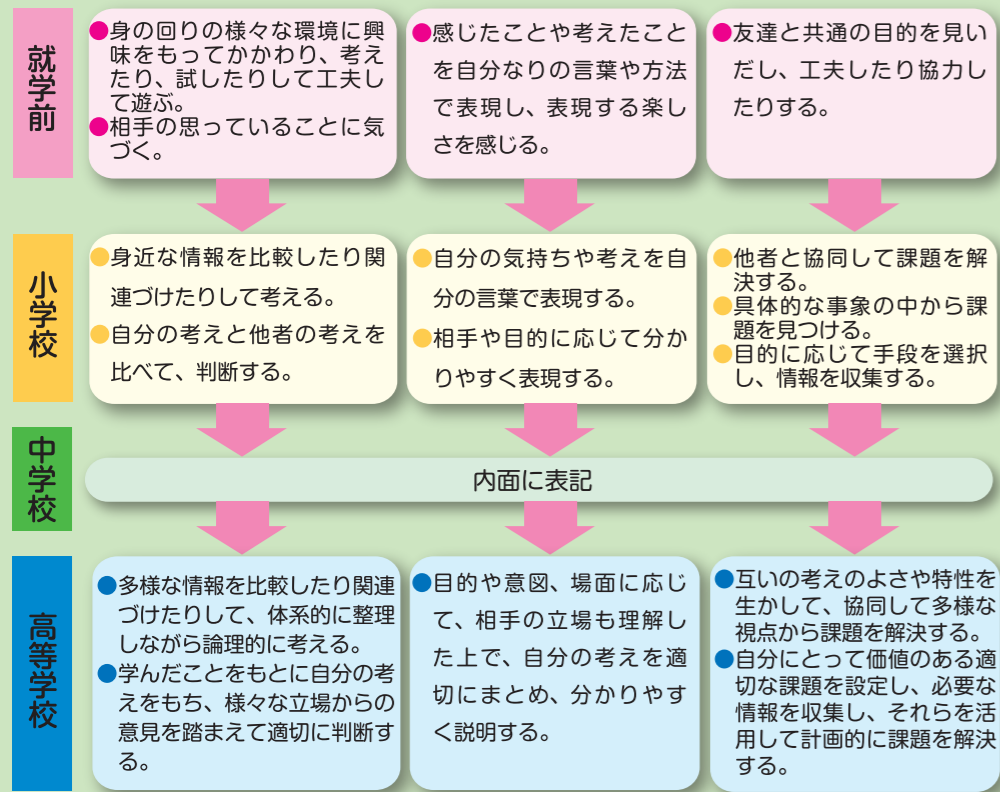
# 「おちついた生活」

## 学びの基礎力（自律的行動・継続力・規範意識・人間関係構築力）

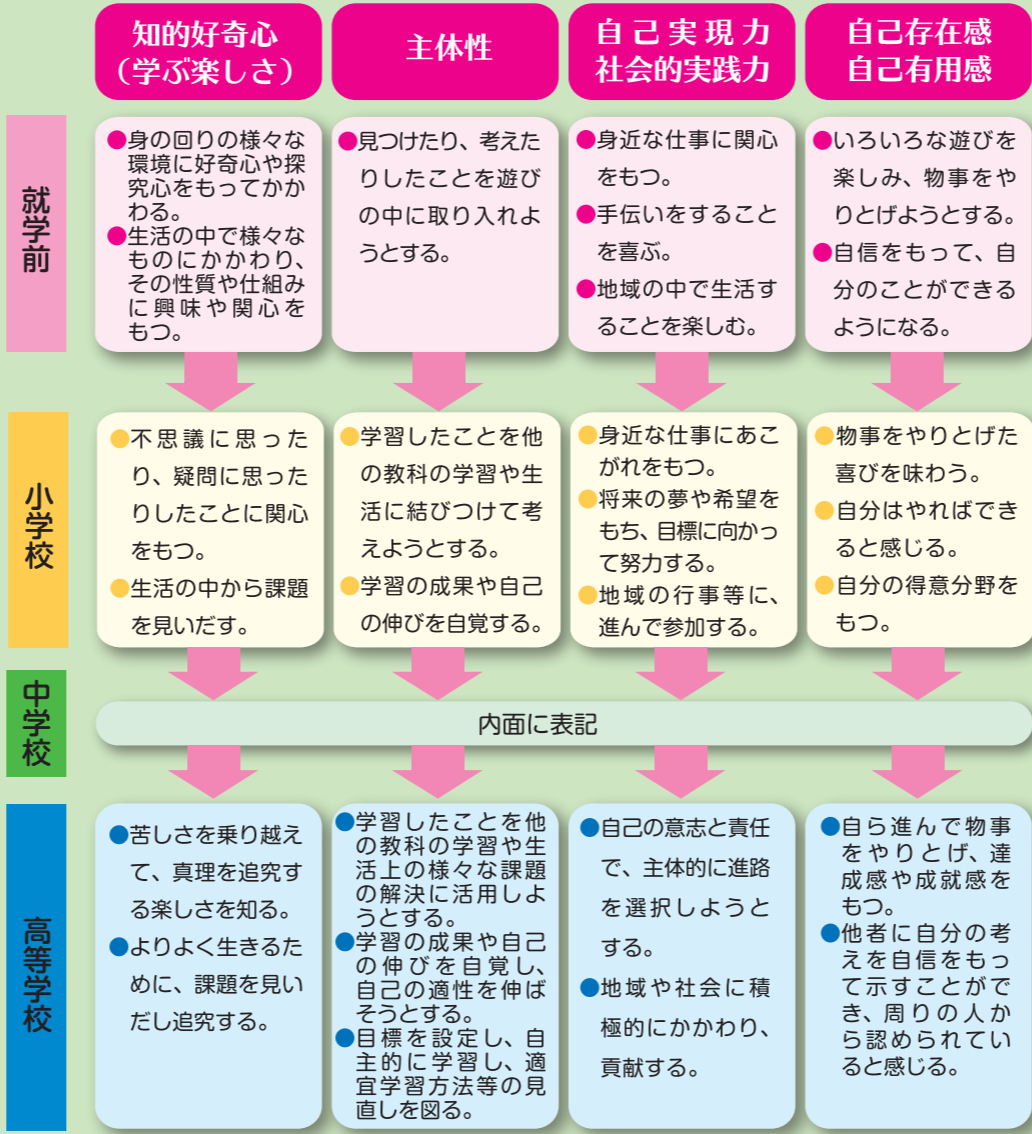


# 「かんがえ、伝える力」

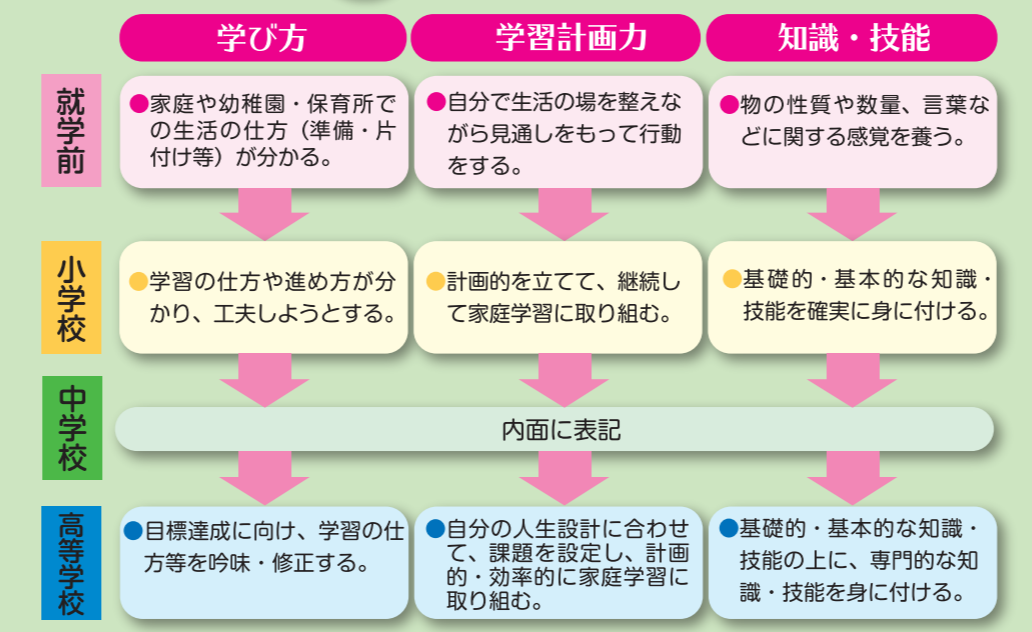
## 思考力・判断力 表現力 問題解決力



# 「やる気」



# 「まなびの定着」



次代を担う「おかもっ子」の確かな学力を育てるために、各発達段階において求められる力とその力を育成するための取組例を、

- 「おちついた生活」
- 「かんがえ、伝える力」
- 「やる気」
- 「まなびの定着」

の4つの視点からまとめました。このリーフレットを、各学校の生徒の実態や取組状況の確認、保護者会や地域の会での話し合いの資料等に積極的に活用して、学校と家庭・地域が連携した学力向上の取組が一層推進されることを願っています。



## 育てるために



次のようなことがしっかり取り組んでいると  
いいですね。各校でチェックしてみましょう。

### 中学校で

- 中学校区で連携して学び方や学習規律について共通理解し、発達段階に応じた学習の手引き等を作成し、指導する。
- 整った学習環境を保持し、心の安定に努める。
- 社会のルールの大切さや必要性を理解し、生活に必要なルールを考えることができるようにする。
- 家庭と協力して携帯電話の使い方を学ぶ機会を設定する。
- 励まし合い、高め合う、信頼できる人間関係づくりに努める。

- 問題解決的な学習過程の中で、集団で解決したり、考えたことを表現したりする場を設定する。
- 根拠を挙げて自分の考えを書いたり、説明し合ったりする場や、他の考えとの共通点や相違点を考えながら、質問し合う場を設定する。(ノート指導等)
- 筋道を立てて思考する場を設定し、表現のための語彙を活用する場を設定する。
- 分かりやすい指導(教材提示装置やプロジェクタなどICTを取り入れた授業づくり)に努める。
- 学ぶ環境づくり(図書・ICT機器・言語環境等)に努める。

- 驚き・感動を大切に授業づくりに努める。
- 興味・関心が高まる単元の導入や日常生活や社会につながる課題づくりに努める。
- 地域の協力による体験活動や職場体験活動等の充実を図る。
- 学習したことを日常生活等で生かした生徒の事例を紹介する。
- 地域の行事やボランティア活動で、計画・運営等について提案するなど企画に積極的に加わる機会をつくる。
- 生徒が相互に評価し合うとともに、自分の学習の成果を振り返る場を設定する。

- 生徒の実態等を把握し、習熟度別指導や個に応じたきめ細かな指導を充実する。(授業の目標を示し、見通しをもたせる。学習を振り返る場を設定する。)
- 小学校と連携した家庭学習の手引き等を作成し、学習習慣の定着に努める。
- 放課後や長期休業等を活用して補充学習等を行う。
- 家庭学習において宿題だけでなく、自分で工夫して取り組んだことを評価する。

## 中学校卒業までに育てたい力

### 「おちついた生活」

学びの基礎力(自律的行動・継続力・規範意識・人間関係構築力)

- より高い目標を目指してやりぬく。
- 望ましい生活習慣を身に付け、規則正しい生活をする。
- 家庭や社会の必要なルールやマナーについて考え、それを守って生活する。
- 相手の立場や考えを受けとめて行動する。

### 「かんがえ、伝える力」

思考力・判断力

- 多様な情報を比較したり関連づけたりして考える。
- 他者の考えとの違いを踏まえ、自分の考えを深めた上で、判断する。

表現力

- 相手や目的、意図に応じて自分の考えを適切にまとめ、分かりやすく表現する。

問題解決力

- 互いの考えのよさを生かし、協同して課題を解決する。
- 具体的な事象を比較したり関連づけたりして課題を見つけ、課題解決にあたり主体的に取り組む。
- 目的に応じて手段を選択し、必要な情報を収集する。

### 「やる気」

知的好奇心(学ぶ楽しさ)

- 興味のあることについて、自分から進んで調べる。
- 生活や社会の中から課題や自分のやりたいことを見いだす。

主体性

- 学習したことを他の教科の学習や生活に積極的に活用しようとする。
- 学習の成果や自己の伸びを自覚し、自己の適性を見いだす。
- 目標を設定し、自主的に学習する。

自己実現力・社会的実践力

- 将来の夢や職業を思い描き、自分の進路への関心・意欲を高め、努力する。
- 地域の活動等に、積極的にかかわる。

自己存在感・自己有用感

- 物事をやりとげた達成感や成就感をもつ。
- 周りの人から認められていると感じる。

### 「まなびの定着」

学び方

- 学習の仕方等を振り返り、工夫改善する。

学習計画力

- 継続して、計画的・効率的に家庭学習に取り組む。

知識・技能

- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付ける。

## 育てるために



次のようなことに取り組めるよう、保護者  
や地域の方と話し合ってみましょう。

### 家庭・地域とともに

〈家庭〉

- 子どもの思いをしっかり受けとめて、子どもが自分の生活を振り返る場をつくる。
- 自分で生活を改善しようとする姿をとらえて、しっかりほめる。
- 家族の約束や社会のルールをきちんと守るようにする。
- 時間を上手に使い、生活リズムが整うよう、子どもと十分話し合い、テレビやゲーム、携帯電話等の時間やルールを決める。

〈地域〉

- あいさつなどの声かけ等を通して、子どもを見守る。

〈家庭〉

- ニュースや本の内容等を話題にして、互いの思いや考えを受けとめたり、伝えたりする。
- 自分で考えた取り組むべき学習や活動が実行できるように支援をする。
- 子どもを信じて見守り、失敗から学ぶことを大切に、結果だけにとらわれず、がんばったプロセスを認めるようにする。

〈地域〉

- 地域の行事等で、子どもの考えや意見を聞くようにする。

〈家庭〉

- 子どもと将来の夢や目標を語り合う。
- 子どもが地域の行事等に積極的に参画できるようにする。

〈地域〉

- 子どもが社会で働く意義や喜びを体験できるよう、職場体験やボランティア活動等、子どもを受け入れる場を設定する。
- 身近な地域の歴史や文化、自然に関心を持ち、地域で活動できる場を設定する。

〈家庭〉

- 見通しをもって学習計画を立てて、実行しているかを見届けて、しっかりほめる。
- 学校の学習活動等を支援するボランティアなど、学校の教育活動へ積極的に参加する。

〈地域〉

- 学校の学習活動等を支援するボランティアなど、学校の教育活動へ積極的に参加する。
- 地域の中に、子どもの学びの成果等を表現できる場を設定する。